

那覇教育時報

機関紙

発行 沖教組那覇支部

電話

832-1394

Fax

834-1220

現場の声・支部の申し入れで タクシーチケット追加支給を確認

**現場・校長から
市教委に訴え続けよう！**

12月1日(火)那覇支部は、那覇市教育委員会学務課にタクシーチケットの追加支給について申し入れを行いました。当初の市教委の方針通り、足りなくなった学校へ早急に追加支給をすることを現場からのアンケートをもとに強く要請しました。

市教委は、レンタカー契約料の残高の使用、コピー使用料などの費目からの流用、未執行の学校から回す等で当面はやりくりをするとの方針を示しました。

組合としては、まだ残高のある学校についてもちケットの使い控えをしないような指導をすること、学校間の流用ではなく補正予算をきちんと組むことを再度要求しました。

申し入れの中で、追加支給の申し出があった学校には、3月までの使用予想に基づいて支給していくことも確認できましたので、現場からあるいは校長から早急に委員会に問い合わせ要求して下さい。また残高がある学校でも必要な場合は必ずチケットを請求して、自家用車を公務に使わないようにしましょう。

貸金カットの波が

わたしたちの生活を直撃！

深夜におよぶ県との貸金交渉でしたが、結果は人勧通りに給与・ボーナスともカット。さらには昨年から行われている県独自の3%・2%カットの見直しもせずという、不当な結果に終わりました(怒)

県議会も通過しましたが、県独自のカットについては、「緩和するように」という付帯意見がつかえました。早期の独自カット緩和を引き続き強く求めていきます。組合員のみならず、12月のボーナス・給与を昨年としっかり比べ、いくら減っているか確認しましょう。

放課後の分会訪問から・・・

ある分会を訪問。午後5時から1時間、貴重な意見交換ができました。

とくに話題となったのは、「休憩時間」についてです。どの時間帯が休憩時間かわからないほど、ノンストップで働いていていつ倒れる教師が出てもおかしくない状況が報告されました。早急に改善が必要です。組合は休憩時間の実質的保障を求めて市教委に交渉していきます。また、多忙化の一因である「旗頭」「びゅんびゅんりしー」「ハーリー」等への練習や引率のあり方についても見直しを求めていきます。

議員との学習・懇談会

11月26日(木)に行われた学習・懇談会には県議3名・市議8名そして現場から14名の参加がありました。現場からの切実な意見に、議員さん達も真剣に耳を傾けていました。

話し合われたのは・・・

那覇・浦添幼稚園の課題、特別支援ヘルパー 増員
臨時・非常勤の先生の待遇改善、30人学級
などです

12月の算数講座は

12月11日(金) 18:30～

那覇支部2階 講師：山本隆司さん

テーマは「わり算」です。

なかなか定着しない分野ですね。

さそいあってご参加を！



